

～航空局からのお知らせ～

★PAVE チェックリスト

53 号のメルマガにて、「IMSAFE」チェックリストを紹介しましたが、今回は「PAVE」チェックリストを紹介します。

安全に飛行するためには、パイロットはリスクの程度を評価し、リスクを軽減するための最善の行動を決定する必要があります。ですが、シングルパイロットにとって、リスク評価は単純ではなく、また相談できるクルーもいないため様々な要因と闘わなければなりません。

また、リスク評価は方程式の一部に過ぎず、リスクレベルを決定した後はリスクを軽減する必要もあります。

「IMSAFE」チェックリストもリスク軽減の方法の一つですが、ほかに「PAVE」チェックリストを使用して危険を察知するという方法もあります。

この PAVE チェックリストを飛行計画の前に組み込むことで、飛行中のリスクを 4 つのカテゴリーに分類することができます。カテゴリーは、機長 (PIC)、航空機 (Aircraft)、環境 (enVironment)、外圧 (External Pressures) の 4 つで、これらはパイロットの意思決定プロセスの一部となります。

この PAVE チェックリストのカテゴリーを覚えることで、各フライト前にリスクを調べることができます。

フライトのリスクを特定したら、リスクまたはリスクの組み合わせを安全かつ正常に管理できるかどうかを判断し、もし管理できなければ飛行を取りやめ、飛行することを決定した場合はリスク軽減策を準備する必要があります。リスク管理の方法の一つに、個々のパイロットの経験と熟練度に応じた“パーソナルミニマ”を設定することが挙げられます。

(例えば航空機のフライトマニュアルに最大横風成分は 15 ノットと記載されており、自身の経験が 10 ノットまでの横風しかない場合、追加の飛行訓練を受けるまではパーソナルミニマとしては 10 ノットの横風とすることです。)

では、具体的に 4 つのカテゴリーを説明します。

●機長 (PIC)

自身のこれまでの経験・経歴 (experience)、直前の飛行からどれくらい間が空いているか等の最近の飛行経験 (recency)、自身の現在のライセンス等の更新状況 (currency)、健康状態、心理的なコンディションの観点から、ご自身に対し、“自分はこのフライトに準備が来ているか？”と問いかけます。その答えは「IMSAFE」チェックリストが教えてくれます。

●航空機 (Aircraft)

使用する航空機はそのフライトにどのような制限を課しますか？次の質問をしてください。

- ・そのフライトに適した航空機か？また、その航空機に慣れているか？
- ・装備されている計器類、ライト、ナビゲーションや通信機器は適切か？
- ・注文した燃料の量と実際に給油された燃料の量は一致しているか？

など

●環境(enVironment)

Weather: 現在の雲高と視程は? 雷雨やアイシングの予報は? 天候が予報と異なる可能性を考慮して代替案を用意し、迂回する用意や意思を持つ。

Terrain: 地形や障害物を避けるために、飛行計画時にチャートに表示されている高度から、安全な高度を事前に決めておく。

Airport: ノータムにより閉鎖された滑走路等がないか確認する。

Airspace: 飛行ルート上の空域を確認する。

Nighttime: 夜間でも安全に緊急着陸できるか? 夜間飛行に備え、機内・機外の全てのライトの点灯を飛行前に確認する。

など

●外圧(External Pressures)

外圧とは、フライトを完了しなければならないというプレッシャーを感じさせる、フライト外にある影響力のことで、外的プレッシャーとなる要因には以下のようなものがあります。

- ・フライトの到着を待っている人がいる。
- ・同乗者をガッカリさせたくない。
- ・個人的な目標達成 (家に帰りたい、どうしてもそこに行きたいなど)

など

外的プレッシャーはパイロットに時間的なプレッシャーを与え事故の原因にも繋がります。

外圧はパイロットが他の全てのリスク要因を忘れさせるリスク要因であるため、外圧の管理はリスク管理における最も重要なカギとなります。これを管理する一つの方法として、個人的な標準手順書があります。

- ・燃料補給や天候による予期せぬ着陸のための時間的余裕を確保する。
- ・目的地で待っている人に遅れる可能性があることを伝えておく。
- ・たとえ気軽な日帰りのフライトであっても、必需品を入れた簡単な宿泊道具を携行することで、どうしても帰らなければならないプレッシャーをなくす。

など

外圧を管理するカギは、遅れに備え、遅れてもそれを受け入れることです。航空会社や自動車、バスを利用する際にも遅延は発生します。パイロットの目標はリスクを管理することであり、危険を作り出すことではありません。

詳しくはパイロットハンドブックも参照のうえ、フライト前には正しくリスクを認識し、十分な余裕や準備をもって、フライトに臨んでいただければと思います。

【Pilot' s Handbook of Aeronautical Knowledge】 第2章

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_fr10_000049.html

【メールマガジン バックナンバー】 53号 (R4. 1. 7発行) 「IMSAFE」チェックリストとは?

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000012.html#backnumber

国土交通省 航空局 安全部安全政策課

MAIL : hgt-kogataki@mlit.go.jp

TEL : 03-5253-8111 (内線 50135)

小型航空機機安全対策係

～X (旧 : Twitter) もやっています～

https://twitter.com/mlit_kogataki
